

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1172	(H.24)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	青少年センター運営費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	高津 祥完	

会計区分	事業コード	508803
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	青少年センター費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年センター費	青少年センター運営費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施 策	1	市民文化
	小 施 策	1	文化芸術活動の振興
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の芸術文化活動を支える拠点施設として、多様で優れた文化芸術の鑑賞機会の提供し、市民の芸術文化活動への支援を行います。
事業内容
青少年センター(アドバンスコープADSホール)が行う事業等の運営経費です。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	平成24年度は指定管理者制度を活用し、「No.5048青少年センター管理費」で実施。	昨年度は指定管理料として、青少年センター管理費で対応していましたが、本年度は市で運営するため、主催事業等の運営費を計上しています。 報償費 4,000千円 需用費 661千円 役務費 296千円 委託料 400千円 使用料及び賃借料 153千円	指定管理制度の活用を予定しています。	指定管理制度の活用を予定しています。	指定管理制度の活用を予定しています。

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>		<b>5,510千円</b>			
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(諸収入)		4,560			
一般財源	(0) 0	950	0	0	0
人工数					
職員	0.00人	0.45人			
臨時職員等		0.96人			
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 0千円</b>	<b>5,097千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 0千円</b>	<b>10,607千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成24年度については、指定管理者制度を活用し、青少年センター管理費予算で運営を行いました。	平成25年4月以降の指定管理者の応募がなかったため、市で運営しながら、指定管理制度活用の検討を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市内唯一の公立文化ホールであるので、市民文化の向上や舞台芸術に親しむ機会を提供します。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある( 検討内容を記載 )	芸術文化団体に情報提供を積極的に行い、施設を利用しやすいように努めています。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(改善)</b>
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
市で運営しながら、条件等を見直し、再度指定管理制度活用の検討を進めます。	